



若竹だより



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩

郷土の恩・大自然の恩

- 【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八ヵ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

私たちの願い

～初心に立つ～

園長 宮竹 恒

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、多くの方々にご支援を賜りましたことに心より御礼申し上げます。

さて、若竹学園は、四国八十八ヵ所巡礼の地に位置し、年初には多くの方々が白峯寺、根香寺に初詣に参拝されます。参拝時には、様々な願いを持たれることと思います。子ども達も、それぞれ願いを持ち、日々生活しておりますが、特に年初は、「今年こそは〇〇」「今年は、〇〇したい。」と願います。中学 3 年生は、志望校合格の願いが一番かと思えます。

本年は、我が国にとって大きな節目の年であり、平成 30 年の歴史の振り返りとともに、新たな時代への希望と願いが強く感じられます。

また、法人、そして本学園にとっても節目の年となります。

様々な願いはありますが、忘れてはならないのは、「私たちの願い」であると思えます。

初心に立ち返り、子ども達、職員と一緒に「よろこんで与える人間となろう」の実践を目標に一年を始めたいと思っております。

若竹学園が、多くの方々の子供達達の幸せを願う気持ちに支えられていることに感謝し、新たな一年を創ってまいります。

本年もご指導、ご鞭撻を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。了

『社会福祉法人四恩の里 25 周年記念

講演会・シンポジウム』

～社会全体で取り組む子育て支援～

12 月 8 日 (土) 丸亀市ひまわり会館に於いて、社会福祉法人四恩の里「社会貢献事業」として、25 周年記念講演会・シンポジウムを行いました。東北福祉大学特任教授・元高萩市長草間吉夫先生に「私があゆんできた道」と題し講演頂きました。シンポジウムでは、シンポジストの方々より、ご経験や現在の取り組みについて語って頂き、地域で子育てを行うことの意義を考える機会となりました。



御寄附頂き有難うございました

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 高松イオン様 | ポータブル DVD プレーヤー
ドライヤー・玩具 |
| 四国新聞社様 | 漫画 40 冊 |
| たまや様 | お菓子等 |
| 石井事務機様 | クリスマスアイス |

青峰・若竹学級だより 12月

2学期のまとめ

12月 は 2 学期のまとめの月。子どもたちはさまざまな行事に取り組みました。



懇談会

12月 18 日から 21 日まで、2 学期の懇談会を開催しました。小中学生とも、児童生徒と生活担当職員、学級担任の三者面談の形で実施しました。2 学期に頑張ったことを中心に学校での様子を伝えました。懇談を通じて、3 学期の目標設定や意欲的な学習につなげられたら幸いです。

お楽しみ会

中学生から冬休みに入る前に「お楽しみ会」をしたいと要望がありました。そこで、21 日の 1 時間目から 3 時間目にかけて、「蒸しパン」と「どら焼き」を全員で作り、会食



後短い時間でしたがゲーム大会を行いました。どら焼きは、あんこだけでなく、カスタードクリームや生クリーム、イチゴジャムなど各自自分の好きな具材を入れました。



会食後のゲーム大会では、なぞなぞや箱の中身当てクイズなどが行われました。

終業式

21 日に青峰・若竹学級の終業式が 1 階ホールで行われました。下笠居小学校の久保校長先生から式辞があり、各自が学習や生活でとても頑張っていたことをほめていただきました。宮竹園長先生からも、今年一年、よく頑張ったこと、そのことを自分でほめて欲しいとお話がありました。



運動会

12 月 6 日に若竹学園の運動会をしました。一昨年に子ども達が「やりたい」と自分達で考えて始めた運動会ですが、去年、今年は職員と子ども達で相談しながら行いました。



今年は、体育館を借り、赤と青に分かれてのチーム戦です。障害物競争、借り物競争、玉入れ、綱引き、ドッチボール、リレーをほとんどの子どもが全部の種目に参加し、精一杯頑張っていました。



障害物競争ではパン食い競争をして、綱引きでは、園生全員が団結して職員チームに勝ちました。最後のリ

レーでは、両チーム盛り上がり、中には悔しくて泣きだす子もいるほどの熱戦でした。

みんなでのしくうんどうかいができてうれしかった。(男児 感想)

今年で最後の運動会でしたが、いい思い出がまた 1 つ増えました。来年ももっと楽しくしてください！(中 3 女兒 感想)

和太鼓フェスタ夢幻

11 月 25 日、高松紫雲ライオンズクラブさんのご招待で『和太鼓フェスタ夢幻』の鑑賞に行きました。夏の BBQ の際、交流した夢幻の会の方の演奏に子ども達は大きな歓声をあげていました。

満天太鼓

太鼓の練習を教わっている和太鼓集団『満点』さんの 2 年に 1 度の定期公演が 12 月 16 日にありました。迫力のある演奏と子ども達を夢中にするパフォーマンスに終わっても興奮が治まりませんでした。演奏そのもので心をひきつける本物の音楽に何度聞いても感動させられます。



迫力の演奏でした。満天メンバー皆の息が揃って凄かったです。

中 3 女兒 感想

ケーキ作り

12 月 25 日には、クリスマスのカップケーキ作りをしました。バターやホットケーキミック



スなどの材料を上手に混ぜて生地を作った後、それぞれ思い思いにケーキをデコレーションしていきました。職員も子ども達にスペシャルケーキを作ってもらい、とてもおいしく頂きました。



クリスマス会

12 月 24 日は朝から子ども達がソワソワしていました。午後からクリスマス会です。学校ホールに集まりイオンの方から貰ったお菓子をマイク代わりにしてウクレレとキーボードの演奏でAKBの「365 日の紙飛行機」を合唱しているとサンタがプレゼントを持って登場。



高松イオン様のサンタさんです。おもちゃと家電製品を持って来てくれました。ありがとうございました。その後は、ゲームをして過ごしました。



続いて猫トラキッチンさんのスイーツの接待を受けました。なかなか食べる事の出来ない台湾スイーツを頂きました。ありがとうございました。

内装ボランティア

12 月 23 日、香川県室内装飾事業協同組合 9 名の方が学園の内装を直しに来て下さいました。以前の建物の階段ホール、居室のクロス、窓の飛散防止シートを貼って頂きました。ありがとうございました。



12 月行事

- 6 日 運動会
- 7 日 防災訓練
- 8 日 25 周年記念 講演会・シンポジウム
- 9 日 図書館学習
- 16 日 満天太鼓 鑑賞
- 19 日 買物学習
- 21 日 終業式
- 22 日 図書館
- 24 日 クリスマス会・猫トラキッチン
- 25 日 ケーキ作り
- 28 日 もちつき

在籍人数

平成 31 年 1 月 1 日現在

区 分		県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)
男 子	小学生	5	0	5
	中学生	4	3	7
	その他	0	0	0
	計	9	3	12
女 子	小学生	1	1	2
	中学生	5	2	7
	その他	0	0	0
	計	6	3	9
合計		15	6	21

編集後記 運動会やクリスマス等行事が多かった 1 ヶ月でしたが、新年も子ども達の身心の健康に気を配りながら過ごしていきたいと思えます。
セラピスト 前田愛弥

第 299 発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192
 TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160
 ホームページ <http://4on.or.jp>
 Eメール wakatake@4on.or.jp
 編集兼発行者 若竹学園 編集委員
 発行責任者 宮竹 恒